

「地域の課題Ⅰ」 夏期体験講座企画

概要

「みやぎ・せんだい協働教育による地域高度人材の育成」事業(以下「COC+事業」)では、参画高等教育機関に対して、2017年度より地域教育科目を単位互換コア科目として展開することを予定しています。そのための第1段階として、教室内座学型のアクティブラーニング科目「地域の課題Ⅰ」について、COC+参画高等教育機関の学生を対象としたダイジェスト版を実施し、各機関への導入のイメージを考える基礎となる企画を実施することになりました。

対象

COC+参加高等教育機関学生(各大学数名程度)

COC+参加高等教育機関教職員(各大学若干名)

詳細

実施日時 2016年8月31日(水)～9月1日(木) 10:50～14:30

会場 東北学院大学土樋キャンパスまたは仙台駅近辺貸し会場

テーマ 「顧客と市場」

ドラッグストアの事例を取り扱ったケースをもとに、将来の顧客ニーズに対応するための課題を見いだす。

時間割

<p>事前課題：ドラッグストアの経営に関するケース教材を読み込み、わからなかった事柄についてノートにまとめる</p>		
1 日目		
2 限	ガイダンス	<p>講義 体験講座の目的、ゴール、プロセス 課題発見のプロセスと、そこで重要視すべきことについて ワーク 講座終了時のゴールイメージの設定</p>
3 限	ケース学習	<p>講義 マーケティングの基礎知識 ワーク ケース教材の内容をもとに、ケースで取り扱われている企業の顧客像について議論する 顧客像から導き出される商品、サービス、提供方法としてどのようなものが考えられるか仮説を設定する ミニッツペーパー 自らが想定した顧客像と、そこから導き出される商品、サービス、提供方法としてどのようなものが考えられるかについての仮説</p>
<p>宿題：ドラッグストアに実際におもむき、どのような顧客を対象とした商品、サービス、提供方法等があるかを観察しまとめる</p> <p>データ提供：宮城県仙台市近辺の市場環境の変化に関するデータ</p>		
2 日目		
1 限	自主学習	※ミニッツペーパーに対する教員からのフィードバックへの対応
2 限	ケース学習	<p>ワーク ドラッグストアを観察した結果、どのような商品、サービス、提供方法等の特徴があり、そこからどのような顧客像が想定できるか それらを集約すると、どのような企業の特徴が見えるか</p>
3 限	ケース学習	<p>ワーク ケースで取り上げたドラッグストアの今後の顧客・市場を、データをもとに設定し、あるべき姿を描く あるべき姿に至るための課題を列挙し、優先順位を定める ふりかえり 授業の内容を振り返り、自らの学習上の課題と改善方法を考える ミニッツペーパー 自らが想定したケース企業のあるべき姿、最優先課題、その根拠</p>